

## 市場調査のための公共機能及び規模の想定について

### 1 公共機能の想定

#### (1) ホール

市民の多様な文化芸術活動を支えるとともに、駅前の立地を活かしたイベントや展示会等での利用を想定し、概ね300席程度の規模で、可動式の座席やステージといった柔軟な設備を持った施設とします。また、動画撮影やオンライン配信などに対応できるよう、映像や音響設備についてデジタル技術の活用を図ります。

#### (2) 情報メディアセンター（図書室）

子どもから高齢者まで誰もが気軽に立ち寄り、ICTメディアリテラシー（※）などを学ぶことのできる施設を想定し、従来の図書室とは異なる、電子書籍やテーマを絞った蔵書、インターネットやスマートフォン利用に加え、これらの学びをサポートする市民の利便性と満足度の向上につながる施設とします。

※ICTメディアリテラシー：ICTを用いながら、情報を適切に活用できる力。具体的には、パソコン、スマートフォンなどのICT機器にアクセスし活用する能力、放送番組・インターネット等各種メディアを主体的に読み解く能力、メディアを通じたコミュニケーションやセキュリティに関する能力など。

#### (3) 展示ギャラリー

市内で創作活動を展開する個人や団体・サークルなどによる展覧会や企画展の開催等を想定し、展示ギャラリーを整備します。なお、ホールのホワイエ機能との融合や民間機能との連携などにより、利用者の交流を生む開放的な空間とします。

#### (4) スタジオ・会議室

ホールや展示ギャラリーの利用につながる文化芸術活動団体やサークルによる練習、会合、創作活動等、また地域コミュニティでの利用を想定し、スタジオや会議室として利用できる場所を整備します。

#### (5) 共用部

配置や構造に係る施設計画により変動のある機能ですが、エントランス、管理室、通路・階段、トイレ、機械室などの整備を想定します。

#### (6) 外構（屋外広場、駐車場・駐輪場）

共用施設と同様、施設全体の配置計画により変動しますが、駅前の立地を活かしながら、屋外を楽しむイベント等で利用できる屋外広場の整備を想定します。また、駐車場・駐輪場（吉川市まちづくり整備基準条例に基づく台数分）などが必要となります。

### 2 市場調査のための規模感

民間事業者とのサウンディング型市場調査において、より具体的な意見や提案がいただけるよう、公共機能として想定した機能毎に規模感を設定します。

機能	室名	室数	室あたり面積	面積	備考
ホール	ホール	1	550 m <sup>2</sup>	550 m <sup>2</sup>	300席程度（平土間式）
	ホワイエ・廊下	1	160 m <sup>2</sup>	160 m <sup>2</sup>	
	受付・事務室	1	10 m <sup>2</sup>	10 m <sup>2</sup>	
	控室	3	10 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>	
小計				750 m <sup>2</sup>	
情報メディアセンター	開架閲覧室	1	150 m <sup>2</sup>	150 m <sup>2</sup>	中央公民館図書室程度を想定
	閉架書庫	1	30 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>	
	事務室	1	20 m <sup>2</sup>	20 m <sup>2</sup>	
小計				200 m <sup>2</sup>	
展示ギャラリー	ギャラリー	2	100 m <sup>2</sup>	200 m <sup>2</sup>	展示品等収納
	休憩コーナー	1	20 m <sup>2</sup>	20 m <sup>2</sup>	
	倉庫	1	30 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>	
小計				250 m <sup>2</sup>	
スタジオ	練習室	2	40 m <sup>2</sup>	80 m <sup>2</sup>	音楽・ダンス等
	スタジオ	2	20 m <sup>2</sup>	40 m <sup>2</sup>	バンド等（遮音性能）
	倉庫	1	10 m <sup>2</sup>	10 m <sup>2</sup>	練習室は上記に含む
	廊下			20 m <sup>2</sup>	
小計				150 m <sup>2</sup>	
共用部	エントランス			400 m <sup>2</sup>	計画により変動
	管理室				
	通路・階段				
	トイレ				
	機械室等				
合計				1,750 m <sup>2</sup>	
外構	広場				
	駐車場・駐輪場				